

2021 年度チャレンジ育英制度 (論文奨励)募集

チャレンジ育英制度論文奨励の応募を

2021 年 9 月 21 日～9 月 30 日で受け付けます。

今年度の論文テーマは、以下の 4 種類です。 ※詳細は別紙を参照

- ① 『文教大学への提言』
- ② 『現代日本の 格差社会の解消について』
- ③ 『みんなが簡単につながり合える時代の SNS との向き合い方』
- ④ 『特殊な状況において、大学生は地域社会にどのような役割を果たせるか?』

文教大学生として日頃の研究活動や勉学の成果、体験した意見・抱負を論文として表現することを奨励し、採用者には、育英金(上限 10 万円)を給付する制度です。

少しでも興味のある方は、越谷学生課または湘南・東京あだち教育支援課 HP をご確認ください!

越谷学生課 HP

湘南教育支援課 HP

東京あだち教育支援課 HP



【給付金額】

最優秀賞：10万円

優秀賞：5万円

佳作：2万円

努力賞：5千円以内

※採用数は最優秀賞～努力賞まで合わせて 10 件以内です。



2021 年 6 月 18 日
文教大学 学生委員会

2021 年度チャレンジ育英制度(論文奨励)論文テーマ

以下①～④のテーマから 1 つを選択し、5,000 字程度で論述してください。 ※複数に出願は不可。

①『文教大学への提言』

現在文教大学が抱えていると思われる課題について、あなたの提言を論述してください。限られた文字数の中で論じる必要がありますので、論点は1つに絞ってください。そして、論文タイトルは『文教大学への提言』に加えて、具体的な副題を付してください。

【テーマの例(課題やトピック)】

魅力ある大学・キャンパス、キャンパス間の連携、地域貢献や連携、課外活動活性化、学生のマナー向上、カリキュラム、文教大学の認知度向上など

②『現代日本の 格差社会の解消について』

近年日本では様々な面からの社会格差が大きくなってきていると言われていています。そのうちのいずれかの格差に焦点をあて、あなた自身の考えとともに、格差社会解消のためにどうしたらよいかエビデンスを明確にして具体的に論じてください。

③『みんなが簡単につながり合える時代の SNS との向き合い方』

10 数年前に登場した SNS は、今では高齢者でも生活の中に取り組みるほどに、私達の生活にはなくてはならないものになってきています。まさに生活のインフラの一角を占めてきています。そんな SNS は便利な反面、様々なトラブルももたらしてきています。このような SNS に対して、私達は今後、どのように向き合っていけばいいのか、あなた自身の考えを論じてください。

④『特殊な状況において、大学生は地域社会にどのような役割を果たせるか?』

現在、新型コロナウイルスによる感染拡大はまだ収束の兆しを見せていません。新型のウイルスに限らず、地震や水害といった災害、あるいはバブル崩壊・リーマンショック時のような経済状況の急転など、異常事態が発生し、それが長期化することは珍しくなくなってきています。このように、平常時とは異なる事態が長期間継続する場合に、大学生は地域社会においてどのような役割を果たすことができるか。具体的に論じてください。

***専門性を問うものではありませんが、必要に応じ、文献などを調べ、論文にまとめてください。**

- ・未発表作品に限ります。
- ・卒業年次生については研究論文-卒業論文と類似のものは認められません。
- ・新聞・雑誌・インターネット・書籍等から文章・考え・データ等をそのまま引用したり、あるいはそれらを自身の言葉でまとめて記述したりする場合は、必ず引用した出典を文中に明記し、文末に出典と対応とする引用文献リストを記載してください。引用したにもかかわらず出典を記載していない場合は、「盗作」とみなされま

以上